| 改正後 | 改正前 |
|--|--|
| (2) 連帯債務がある場合の住宅借入金等の年末残高の計算明細書 | 個⑥023 (付表2)連帯債務がある場合の住宅借入金等の年末残高の計算明細書 |
| (付表2) 連帯債務がある場合の住宅借入金等の年末残高の計算明細書 | (付表2) 連帯債務がある場合の住宅借入金等の年末残高の計算明細書 |
| ○ この明細書は、(特定増改築等)住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合で、連帯債務に係る住宅借入金等があるときに使用します。 ○ 連帯債務に係る住宅借入金等について、当事者間において任意の負担割合が取り決められている場合には、税務署におたずねください。 | ○ この明細書は、(特定増改築等)住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合で、連帯債務に係る住宅借入金等があるときに使用します。○ 連帯債務に係る住宅借入金等について、当事者間において任意の負担額合が取り決められている場合には、税務署におたずねください。 |
| (平成 年分) 出 | (平成 年分) 出 |
| 1 各共有者の取得した資産に係る取得対価の額等の計算 | 1 各共有者の取得した資産に係る取得対価の額等の計算 ② (あなた) ② (共有者) ② (共有者) ② (共有者) |
| 連帯債務者 (共有者) の氏名 合 計 等 | 連帯債務者 (共有者) の氏名 合 計 等 |
| 家屋の取得対価の額 (増改築等の費用の額) ① 明 | 家 家屋の取得対価の額 (地改条等の費用の額) ① 明 |
| 取 増 各共有者の共有持分 ② ―― ―― 書書 | 取 歯 各共有者の共有持分 ② —— ■ 書 |
| 改善な、 | は、 |
| 特 | 特 各共有者の持分に係る 第 条屋の取得対価の額等 3 日 日 日 日 日 日 日 日 日 |
| 土地等の取得対価の額(4) | 土地等の取得対価の額 4 |
| た ^土 | た [±] に |
| 地 各共有者の共有持分 (⑤) 提 出 | 地 各共有者の共有特分 (⑤) 提 出 |
| 等 各共有者の持分に係る 土地等の取得対価の額 円 < | 等 各共有者の持分に係る 土地等の取得対価の額 (④×⑤) |
| 産 (④×⑤) 各共有者の取得した資産 たださ | 各共有者の取得した資産 に係る取得対価の額等 (7) |
| に係る取得対価の額等 (③ + ⑥) (③ + ⑥) 円 | (3+6) (A+5+C) |
| 取 各 共 有 者 の 8 8 | 取 各 共 有 者 の 8 8 (|
| た | た 単 独 债 務 による ⑨ |
| 資 (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重) | 資 情 当 初 借 入 金 額 当 数 债 務 に 係 る |
| 当該債務に係る 住宅借入金等に (II) | |
| 係る年末残高 円 | 資人連帯債務による① |
| 連帯債務による 11 当初借入金額 11 | 金 当 初 借 入 金 額 ¹¹ |
| 対 | 大 |
| 係る年末残高 ※1 ①欄及び②欄には、平成23年6月30日以後に住宅の取得等に係る契約を締結しその住宅の取得等に関し補助金等の交付を受ける場合で(付 | ※1 ①欄及び②欄には、平成23年6月30日以後に住宅の取得等に係る契約を締結しその住宅の取得等に関し補助金等の交付を受ける場合で(付表1)を使用する場合には、(付表1)の2の③の①(増改薬等の場合は3の④)の金額及び2の③の①の金額を、それ以外の場合は、「(特表2)の金額を、それ以外の場合は、「(特表2)の金額を、それ以外の場合は、「(特殊2)の金額を、それ以外の場合は、「(特殊2)の金額を、それ以外の場合は、「(特殊2)の金額を、それ以外の場合は、「(特殊2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、「(本2)の金額を、(本2)の金額を、「(本2)の金額を、(本 |
| 表1)を使用する場合には、(付表1)の2の①の①(増改禁等の場合は3の②)の金額及び2の①の①の金額を、それ以外の場合は、「(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細審事」又は「(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細審事」又は「(特定増改業等)住宅借入金等特別控除額の計算明細審事」といいます。)の2の②(増改条等の場合は3の②)及び2の③の金額をそれぞれ底記します。 ※2 ②(欄及び②欄には、金装機関等から交付を受けた「住宅取得資金に係る借入金の年末東高等証明書」(以下「証明書」といいます。)に記載されている住宅借入金等の年末東高等証明書」(以下「証明書」といいます。)に記載されている住宅借入金等の年末東高を書きます(2)か所以上から証明書の交付を受けている正明書に基づいて書きます。)。 ※3 ③と②の金額の合計額 (以下「取得対価の額の合計額」といいます。)と、⑧及び⑨の①の金額と①の金額の合計額 (以下「取得資金の額 | 定権改築等)住宅借入金等特別接除額の計算明細曹」(以下「計算明細曹」といいます。)の2の母(増改築等の場合は3の母)及び2の母 の金額をそれぞれ転記します。 ※2 ②確反び②確には、金融機関等から交付を受けた「住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書」(以下「証明書」といいます。)に配載 されている住宅借入金等の年末成為を書きます(2か所以上から証明書の交付を受けている場合には、すべての証明書に基づいて書きます。)。 ※3 ②と④の金額の合計館(以下「取得の動の合計館」といいます。)と、③及び⑨の⑪の金額と⑪の金額の合計額(以下「取得資金の額 の合計額」といいます。)とが異なる場合には、次により調整が必要となります。 |
| の合計額」といいます。)とが異なる場合には、次により調整が必要となります。 ・取得対価の額の合計額の方が多い場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ・ 取得対価の額の合計額の方が多い場合・・・・ 「各共有者の自己資金負担額」を各共有者間で調整し、増額します。 ・ 取得資金の額の合計額の方が多い場合・・・・・「各共有者の自己資金負担額」を各共有者間で調整し、減額します。 2 各共有者の住宅情入金等の年末残高 |
| 2 各共有者の住宅借入金等の年末残高 | 各共有者の負担すべき (徐字のときは0) 円 (徐字のときは0) 円 (徐字のときは0) 円 |
| 各共有者の負担すべき 連帯債務による借入金の額 (⑦-⑧-⑨) (③ (⑦-⑨) (本学のときは0) 円 (赤字のときは0) 円 | 連帯債務による借入金の額 (③) (⑦-⑧-⑨) 連帯債務による借入金に % % % % |
| 連帯債務による借入金に 係る各共有者の負担割合 (協) ÷ (印) | 係る各共有者の負担割合 (③ ÷ ⑪) ※小数点以下部企住で書きます。 |
| ※小数点以下第2位まで告きます。 100.00 連帯債務による借入金に 係る各共有者の年末残高 円 | 連帯債務による借入金に 係る各共有者の年末残高 (② × ④) |
| (②×④) | 各 共 有 者 の 住宅借入金等の年末残高 (16) |
| 合 共 有 看 の 住宅借入金等の年末残高 (版) | (① + ③) (② + ④) (② + ④) (③ + ④) (④ + ④) (③ + ④) (④ + ⑥) (④ + |